

平成26年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成25年8月9日

上場会社名 株式会社ナフコ 上場取引所 東
 コード番号 2790 URL http://www.nafco.tv
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 石田 卓巳
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役経理部長 (氏名) 中村 克彦 (TEL) 093-521-7030
 四半期報告書提出予定日 平成25年8月12日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第1四半期の業績 (平成25年4月1日～平成25年6月30日)

(1) 経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第1四半期	59,113	1.1	3,744	△9.5	3,806	△9.0	2,037	△7.0
25年3月期第1四半期	58,491	1.5	4,135	0.2	4,183	0.5	2,189	2.1
	1株当たり 四半期純利益		潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益					
	円	銭	円	銭				
26年3月期第1四半期	68.39		—					
25年3月期第1四半期	73.50		—					

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
26年3月期第1四半期	208,080	120,506	57.9	4,045.98
25年3月期	202,942	119,019	58.6	3,996.06

(参考) 自己資本 26年3月期第1四半期 120,506百万円 25年3月期 119,019百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	18.00	—	18.00	36.00
26年3月期	—				
26年3月期(予想)		18.00	—	18.00	36.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成26年3月期の業績予想 (平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	118,900	4.0	7,730	21.4	7,830	20.0	4,220	21.5	141.68
通期	234,000	4.4	13,100	16.4	13,300	15.1	7,200	5.5	241.73

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注) 詳細は、添付資料3ページ「サマリー情報（注記事項）に関する事項」をご覧ください。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）

26年3月期1Q	29,784,400株	25年3月期	29,784,400株
----------	-------------	--------	-------------

② 期末自己株式数

26年3月期1Q	257株	25年3月期	257株
----------	------	--------	------

③ 期中平均株式数（四半期累計）

26年3月期1Q	29,784,143株	25年3月期1Q	29,784,143株
----------	-------------	----------	-------------

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する定性的情報	2
(2) 財政状態に関する定性的情報	2
(3) 業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 継続企業の前提に関する重要事象等の概要	3
4. 四半期財務諸表	4
(1) 四半期貸借対照表	4
(2) 四半期損益計算書	6
(3) 継続企業の前提に関する注記	7
(4) セグメント情報等	7
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	8
(6) 重要な後発事象	8
5. 補足情報	8
(1) 商品部門別販売の状況	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する定性的情報

当第1四半期累計期間におけるわが国経済は、政府の財政・金融政策等により、円安・株高基調で推移し、公共事業の増加や一部企業の業績の持ち直しなど、景気の回復傾向に期待が広がりました。一方、海外においては中国を始めとする新興国経済の成長率の鈍化など懸念材料も多く、依然として実体経済の先行きは不透明な状況が続いております。

家具・ホームセンター業界におきましても、異業種を含めた企業間競争の激化がさらに継続しており、非常に厳しい経営環境となっております。

このような状況の中で当社は、「お客様満足度100%」の経営理念のもと、お客様志向の徹底とお客様のニーズに合った商品政策の強化をさらに継続してまいりました。

また、経営基盤の充実のため店舗展開にも取り組み、8店舗の新規出店及び2店舗の増床をいたしました。これにより当第1四半期会計期間末の店舗数は、29府県にわたり330店舗となりました。

売上高591億13百万円（前年同期比1.1%増）、売上総利益198億66百万円（前年同期比3.2%増）、売上総利益率33.6%（前年同期比0.7ポイント増）となりました。

また、販売費及び一般管理費は、新規出店の開設費用等もあり161億21百万円（前年同期比6.7%増）、対売上高比率は27.3%（前年同期比1.5ポイント増）となりました。

この結果、営業利益37億44百万円（前年同期比9.5%減）、経常利益38億6百万円（前年同期比9.0%減）、四半期純利益20億37百万円（前年同期比7.0%減）となり増収減益となりました。

セグメント業績を示すと、次のとおりであります。

「資材・DIY・園芸用品」は、最も売上構成比の高い当社の主力商品であります。比較的天候の影響を受けやすい商品であります。当第1四半期累計期間の売上高は247億94百万円（前年同期比0.1%増）、売上総利益は86億8百万円（前年同期比1.5%増）、売上総利益率は34.7%となっております。

「生活用品」は、天候や競合他社との企業間競争が大きく影響している商品であります。当第1四半期累計期間の売上高は161億71百万円（前年同期比2.3%増）、売上総利益は44億38百万円（前年同期比6.4%増）、売上総利益率は27.4%となっております。

「家具・ホームファッション用品」は、当社の差別化された商品であります。他の商品と同様に天候不順や競合他社との企業間競争の影響を受けております。当第1四半期累計期間の売上高は130億89百万円（前年同期比2.7%増）、売上総利益は53億40百万円（前年同期比4.6%増）、売上総利益率は40.8%となっております。

「その他」は、カー用品、乗り物、ペット用品、灯油他が含まれておりますが、異業種を含め、企業間競争の影響を大きく受けております。当第1四半期累計期間の売上高は50億57百万円（前年同期比2.1%減）、売上総利益は14億78百万円（前年同期比0.7%減）、売上総利益率は29.2%となっております。

(2) 財政状態に関する定性的情報

当第1四半期会計期間末の資産合計は、2,080億80百万円となり、前事業年度末と比較して51億38百万円の増加となりました。

(流動資産)

当第1四半期会計期間末における流動資産の残高は、896億52百万円（前事業年度末比35億58百万円増）となりました。増加の主な要因は、現金及び預金の増加（前事業年度末比26億26百万円増）や商品

の増加(前事業年度末比10億71百万円増)などによるものであります。

(固定資産)

当第1四半期会計期間末における固定資産の残高は、1,184億28百万円(前事業年度末比15億80百万円増)となりました。増加の主な要因は、有形固定資産の増加(前事業年度末比14億65百万円増)などによるものであります。

(流動負債)

当第1四半期会計期間末における流動負債の残高は、752億86百万円(前事業年度末比15億25百万円増)となりました。増加の主な要因は、未払法人税等の減少(前事業年度末比7億6百万円減)があったものの、支払手形及び買掛金の増加(前事業年度末比22億74百万円増)などによるものであります。

(固定負債)

当第1四半期会計期間末における固定負債の残高は、122億88百万円(前事業年度末比21億26百万円増)となりました。増加の主な要因は、長期借入金の増加(前事業年度末比18億11百万円増)などによるものであります。

(純資産)

当第1四半期会計期間末における純資産の残高は、1,205億6百万円(前事業年度末比14億86百万円増)となりました。

(3) 業績予想に関する定性的情報

現段階では平成25年5月10日発表時の業績予想の修正は行っておりません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

(税金費用の計算)

税金費用については、当第1四半期会計期間を含む事業年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等の概要

該当事項はありません。

4. 四半期財務諸表
 (1) 四半期貸借対照表

(単位：百万円)

	前事業年度 (平成25年3月31日)	当第1四半期会計期間 (平成25年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	23,207	25,833
売掛金	2,101	1,978
商品	57,882	58,954
その他	2,905	2,885
貸倒引当金	△3	△0
流動資産合計	86,094	89,652
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	57,635	58,357
土地	41,304	42,113
建設仮勘定	755	699
その他(純額)	4,061	4,053
有形固定資産合計	103,757	105,223
無形固定資産	2,111	2,286
投資その他の資産	10,978	10,918
固定資産合計	116,848	118,428
資産合計	202,942	208,080
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	30,508	32,783
短期借入金	22,630	22,630
1年内返済予定の長期借入金	1,622	2,088
未払法人税等	2,454	1,747
未払金	3,824	5,052
設備関係支払手形	7,146	6,521
賞与引当金	1,093	570
役員賞与引当金	32	—
ポイント引当金	833	889
資産除去債務	74	3
その他	3,540	2,999
流動負債合計	73,761	75,286
固定負債		
長期借入金	1,227	3,038
退職給付引当金	2,272	2,286
役員退職慰労引当金	1,421	1,419
資産除去債務	2,894	3,049
その他	2,346	2,493
固定負債合計	10,161	12,288
負債合計	83,922	87,574

(単位：百万円)

	前事業年度 (平成25年3月31日)	当第1四半期会計期間 (平成25年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,538	3,538
資本剰余金	4,223	4,223
利益剰余金	111,212	112,712
自己株式	△0	△0
株主資本合計	118,973	120,474
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	46	32
評価・換算差額等合計	46	32
純資産合計	119,019	120,506
負債純資産合計	202,942	208,080

(2) 四半期損益計算書
第1四半期累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)	当第1四半期累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年6月30日)
売上高	58,491	59,113
売上原価	39,245	39,247
売上総利益	19,246	19,866
販売費及び一般管理費	15,110	16,121
営業利益	4,135	3,744
営業外収益		
受取利息	7	6
受取配当金	4	5
受取手数料	54	54
受取家賃	60	57
その他	19	25
営業外収益合計	146	149
営業外費用		
支払利息	61	51
不動産賃貸原価	32	29
その他	5	5
営業外費用合計	98	86
経常利益	4,183	3,806
特別利益		
固定資産売却益	—	0
地役権設定益	18	—
資産除去債務戻入額	—	14
特別利益合計	18	14
特別損失		
投資有価証券評価損	8	0
固定資産除却損	0	8
固定資産売却損	0	—
減損損失	232	116
特別損失合計	242	124
税引前四半期純利益	3,958	3,696
法人税等	1,769	1,659
四半期純利益	2,189	2,037

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) セグメント情報等

前第1四半期累計期間(自 平成24年4月1日 至 平成24年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				その他 (注)1	合計	四半期損 益計算書 計上額 (注)2
	資材・DIY ・園芸用品	生活用品	家具・ホーム ファッション 用品	計			
売上高							
外部顧客への売上高	24,776	15,804	12,745	53,326	5,165	58,491	58,491
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—	—
計	24,776	15,804	12,745	53,326	5,165	58,491	58,491
セグメント利益	8,481	4,170	5,105	17,757	1,488	19,246	19,246

- (注) 1. 「その他」は報告セグメントに含まれない商品区分セグメントであり、内容につきましては、「カー用品、乗り物、ペット用品、灯油他」であります。
2. セグメント利益は、四半期損益計算書の売上総利益と一致しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

減損損失について、報告セグメントへの配分を行っていないため記載を省略しております。

当第1四半期累計期間(自 平成25年4月1日 至 平成25年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				その他 (注)1	合計	四半期損 益計算書 計上額 (注)2
	資材・DIY ・園芸用品	生活用品	家具・ホーム ファッション 用品	計			
売上高							
外部顧客への売上高	24,794	16,171	13,089	54,055	5,057	59,113	59,113
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—	—
計	24,794	16,171	13,089	54,055	5,057	59,113	59,113
セグメント利益	8,608	4,438	5,340	18,387	1,478	19,866	19,866

- (注) 1. 「その他」は報告セグメントに含まれない商品区分セグメントであり、内容につきましては、「カー用品、乗り物、ペット用品、灯油他」であります。
2. セグメント利益は、四半期損益計算書の売上総利益と一致しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

減損損失について、報告セグメントへの配分を行っていないため記載を省略しております。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

(6) 重要な後発事象

該当事項はありません。

5. 補足情報

(1) 商品部門別販売の状況

(単位:百万円)

	前第1四半期累計期間 (自 平成24年4月1日) (至 平成24年6月30日)		当第1四半期累計期間 (自 平成25年4月1日) (至 平成25年6月30日)		前年同期比(%)
	金額	構成比%	金額	構成比%	
資材・DIY・園芸用品	24,776	42.4	24,794	41.9	100.1
生活用品	15,804	27.0	16,171	27.4	102.3
家具・ホームファッション用品	12,745	21.8	13,089	22.1	102.7
その他	5,165	8.8	5,057	8.6	97.9
計	58,491	100.0	59,113	100.0	101.1

(注) 各部門の構成内容は次のとおりであります。

資材・DIY・園芸用品	大工道具、建築金物、ペイント、左官用品、園芸用品、水道用品、エクステリア、木材・シェルフ、ルームアクセサリ、作業用品、グリーン、電材
生活用品	家庭用品、季節用品、収納用品、文具、日用品、調理家電、履物、食品、化粧品、アウトドア用品
家具・ホームファッション用品	家具、フロアカバリング、カーテン、インテリア小物、照明、寝具、リフォーム、床材
その他	カー用品、乗り物、ペット用品、灯油他